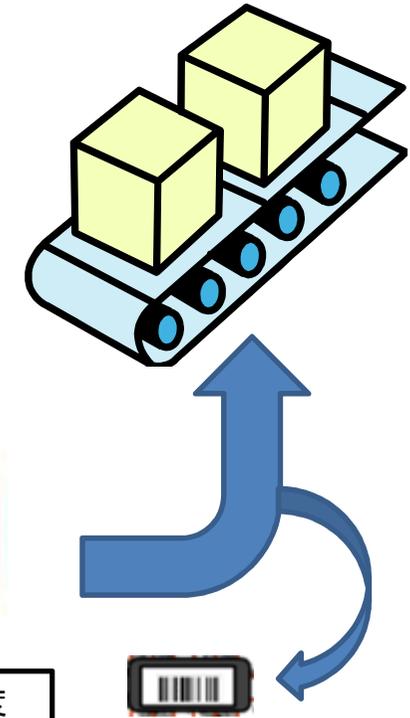


熱処理工程管理用耐熱タグ／ラベル 運用イメージ

ヒートプルーフラベル／タグを熱処理工程(200~1200℃)のキャンバンとして使用いただくことで、自動認識を用いた工程管理が可能となります。

例) アルミ部品の熱処理(T4処理、T5処理、T6処理)
鉄鋼部品の焼成工程(ワイヤー、自動車部品等)
電子材料の焼成工程(積層セラミックコンデンサなど)

次工程



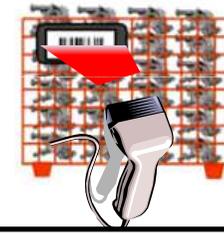
①製品群ごとに個別のタグをキャンバンとして取付。



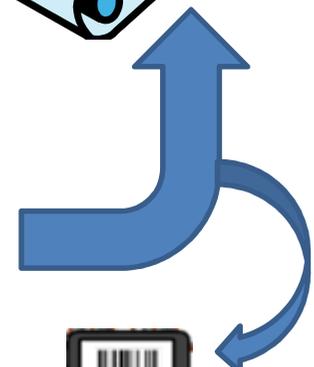
②熱処理工程前に自動読取。適切な炉に自動搬送することも可能。



③キャンバンを付けたまま熱処理炉へ投入。



④熱処理後に再度自動読取。2回読取が行われることで熱処理完了を認識。次工程への自動搬送も可能。



⑤キャンバンのみを取り外して再利用することも可能。

導入によるメリット

- ◆キャンバンを取りつけたまま熱処理炉に投入できるため、トレーサビリティが途切れることはありません。
- ◆自動のスクャナーと搬送システムを連携させることで、間違いのない工程への移送が可能になります。
- ◆熱処理後に自動スキャンすることで、確実な工程終了確認が可能になります。